

所沢市立所沢中学校 学校だより

所中だより

令和7年9月2日 第5号

学校教育目標
「自立・共生・貢献」
・求めて学ぶ（自主性）
・共に生きる（人間性）
・力を尽くす（社会性）
校長 江原 勝美

【特色ある学校づくり宣言】 本校は、**さわやかな挨拶・心に響く合唱・地域に根ざす学校**を目指します。

〒359-1118 所沢市けやき台2-44-1 Tel 04-2922-4138 (FAX:4139)
<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/tokorozawa-jh/k> E-mail tokorozawa-j@tokorozawa-stm.ed.jp



子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました！

7:20に昇降口を開けると「おはようございます！！」と元気な挨拶が次々に響きました。うれしい瞬間でした

私の夏の思い出といえば「スポーツの夏」そして「最後の夏」です。小学校2年生で野球、3年生で水泳、4年生で剣道を始めてから、夏は猛練習と最後の大会の思い出です。野球に夢中になってからは、ますますその傾向が強まり、高校野球はその最たるものでした。中3の夏、友達と甲子園を見に行く計画をしましたが、友達は親に許してもらえず、一人で新幹線に乗って甲子園へ行きました。全国レベルの技術、学校や地域をあげての応援など、中3の私には何もかも刺激的で、テレビではなく生の迫力に大きな夢と憧れを抱きました。野球部はこの学校も全員坊主、放課後の練習は休憩なし、休日は一日中活動。練習中に水を飲むことは許されず、スポーツ飲料、ゼリーやタブレットもありませんでした。ユニフォームなども今とは比べ物にならないくらい厚いもので洗濯も大変でした。私が水泳を始めた頃、プールでゴーグルをしている人は、スイミングスクールのコーチくらいでした。レンズの色は透明でゴムは一本。見た目も機能的にも、今のようにカッコよいものではありませんでした。時代や社会の変化と共に、スポーツに対する考え方や練習内容、道具など大きな進化を感じます。

今の日常生活を考えると物価高騰も深刻ですが、地球温暖化の影響で、日本に本来あるべき季節「四季」が薄くなっていると言われていています。過ごしやすい春や秋が短くなり、夏と冬の二季に変わりつつあります。さらに、夏の暑さや冬の寒さが強くなっているように感じます。エアコン（昔はクーラー）はなく、うちわや扇風機で過ごした子どもの頃の暑い日は、夏日（25℃以上）や熱帯夜と言っていました。次第に真夏日（30℃以上）や猛暑日（35℃以上）という言葉が耳にするようになり、2020年には酷暑日（40℃以上）という言葉が誕生しました。日中の日差しが強く、残暑というには、大変厳しい暑さがしばらく続く予報が発表されていますが、子どもたちの安全を第一に教育活動を進めて参ります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



吹奏楽コンクール



NHK 全国合唱コンクール



市内美術部展



関東・全国大会激励会



夏祭りでの子どもたちの活躍 ※地域の皆様、子どもたちが大変お世話になり、ありがとうございました。

今年の夏もたくさんのスポーツを観ました。仙台育英須江監督に「人生最高の夜更かしと」称された高校野球も久しぶりに多くの試合を観ました。甲子園では試合に勝ったチームが先にグランドを出ます。3回戦で延長の末沖縄尚学に敗れた仙台育英高校の須江監督が、グランドを出る沖縄尚学の選手に「優勝だよ！」「優勝！」「ありがとう」と声をかけている姿、その沖縄尚学が初優勝を果たし、敗れた日大三高とホームベースを挟んで笑顔で握手を交わし抱き合うシーンに胸が熱くなりました。ベンチ前に整列して優勝校の校歌を聞くと、日大三高のキャプテンの声こそ聞こえませんでした。口の動きからは、うつむく仲間に、「並んで！帽子とって！」と言っているのがわかりました。さらにその日大三高がスタンドの自校応援団にあいさつした後、相手校応援団、バックネット、外野席へと深々と頭を下げる姿に、日大三高小倉監督の言う「勝敗より大切なこと」「カッコいい人間になれ」という教えを感じました。スポーツの世界には「グッドルーザー」というスポーツマンシップの要素があります。相手をリスペクトする姿勢が、新たなチャレンジにつながるのだと思います。

バレー、バスケ、サッカー、陸上、卓球、パドミントン、あらゆるスポーツを観ました。卓球ではWTTで優勝した張本選手が相手選手へのリスペクトについて語った勇気あるコメントも印象的でした。

そんな中で、私が最も印象に残ったのは、元プロ野球選手のイチロー氏がアメリカ野球殿堂入りを果たしたことです。その表彰式のスピーチで印象に残った部分を一部を紹介します。（翻訳により多少の違いがあります）

「小さなことを積み重ねれば可能性は無限」

野球のおかげで、何が本当に重要か、価値判断ができるようになりました。人生の価値観、そして世界観が形成されました。ファンは貴重な時間を使って観に来てくれます。彼らのために活躍するという責任があります。10点差で勝っていても、10点差で負けていても。開幕戦から162試合目まで、モチベーションを変えないことは私の責任だと感じていました。

私は毎日、用具のケアをしていました。なぜなら紐が解けていたせいでエラーをしたり、スパイクを磨かなかったせいで滑ったりしなくなかったからです。小さなことを常にやり続ければ、不可能なことはありません。私を見てください身長約180cm体重77kgですよ。米国へ渡った時、大柄なメジャーリーガーと戦うには痩せすぎだと言われました。当初、メジャーリーグの競争の激しさに圧倒されましたが、準備の面で信念を貫けば、私自身ですら感じていた疑いの気持ちを乗り越えられると思いました。

夢は現実的とは限りません。でも、道筋を真剣に考えれば目標を達成することは可能です。夢を想像することは楽しいですが、目標は困難でチャレンジングです。もし、あなたがあることに真剣であれば、「やりたい」というだけでは十分ではありません。

達成するには何をしなければならないか、厳しい目をもって考える必要があります。目標を達成する基盤となっているのは継続性だと後に気づきました。私は、若い選手に夢を持つこと、そして大きな夢を持つことを勧めます。同時に、夢と目標の違いも理解してほしいと思っています。夢を目標に変えるには、目標を達成するには何が大事なのか・・・自分に正直でなければなりません。

9月の主な行事予定

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 1 (月) 始業式 生活アンケート | 16 (火) 生徒会朝会 家庭教育学級 |
| 2 (火) 3時間授業 給食なし | 17 (水) 第2回ステップアップテスト (3年) |
| 3 (水) 給食開始 5時間授業 二者相談 | 18 (木) 新人大会1日目 |
| 4 (木) 5時間授業 二者相談 | 19 (金) 新人大会2日目 |
| 5 (金) 5時間授業 二者相談 あいさつ運動 | 20 (土) 新人大会3日目 (予備日 24 25 26) |
| 8 (月) 5時間授業 二者相談 教育実習～30日まで PTA本部会 | 23 (火) 秋分の日 |
| 9 (火) 3年学年朝会 5時間授業 二者相談 | 26 (金) 4時間授業 諸活動停止 (～10/3) |
| 10 (水) 新人陸上市予選 | 27 (土) 地区大会 (予備日 28 30) |
| 11 (木) 1年学年朝会 3年進路学習会 専門委員会 | 30 (火) 全校朝会 質問教室 |
| 12 (金) 2年学年朝会 全校エンカウンター | 10/1 (火) 質問教室 |